

知らなかった  
日本語の世界、  
教えます！

## 2020年度 学びの講座 土曜講座

外国人に教える日本語について知りたい方や、日本語の知識や教え方をブラッシュアップしたい方への各回毎の独立した土曜日開催の講座のため、1回毎のお申し込みをお願いします。

日本語を教えている方、これから日本語を教えようと考えている方、日本語に興味を持っている方などどなたでも、どのテーマでも参加することができます。(定員:20名、申込者4名以下の場合不開講)

時間：14時～16時 受講料：1,200円/回 場所：THANK's にほんご広場

月日	テーマ	講師	内容
6月20日 中止	「て形」 の文型	鈴木庸子 甲南大学講師	「電話をかけている」「9時から5時まで働いている」「財布が落ちている」「今東京へ行っている」など、「～ている」を使った文型はたくさんあります。「～ている」、「～ておく」、「～てしまう」、「～てくる」、「～ていく」、「～てから」など初級で学ぶ「て形」を使った文型の時間の捉え方について考えます。
7月18日 中止	受身	五味たまき 神戸YMCA学院専門 門学校講師	受身を使った文にはどのような意味があり、どんなときに受身文が使われるのでしょうか。「難しい」という印象が強い受身文ですが、学習者が使えるようになるには、どのように練習すればいいのかを考えます。
9月19日	中級 会話	野村登美子 同志社大学講師	初級と中級の会話はどのようなところが違うのか、どのようなことに気をつければいいのか、THANK's『絵を見て話そう、中級会話テキスト』を使って、テキストの進め方と、様々な場面や状況での語彙、表現の教え方を学びます。
11月14日	音声① 発音	服部和子 元甲南女子大学 講師	外国人学習者の「発音」が聞き取りづらくて、うまく意味が伝わらないことがあります。聞き取りにくい発音を聞き取るコツを学んで、正しい発音への指導法を考えます。
11月28日	音声② リズム	服部和子 元甲南女子大学 講師	外国人学習者の「会話」が日本語として不自然に聞こえることはありませんか。その理由は日本語独特のリズムに起因すると考えられます。日本語らしく聞こえる話し方の指導を目指して、日本語のリズムについて考えます。
12月19日	自動詞 他動詞	慶野法子 元神戸親和女子大 学講師	「ドアをあきます」「砂糖を入れます」など、初級レベル段階だけでなく、中上級になってもしばしば出てくる誤用。自動詞、他動詞の使い分けをどうやって自然に理解できるようにするか、方法を探ります。
1月23日	副詞	池上智恵子 元海外産業人材 育成協会関西研修 センター講師	擬音語、擬態語(オノマトペ)をはじめ、日本語の副詞は豊かです。単純な文章も副詞によって表現が広がります。初級で学ぶ副詞について考えてみましょう。
2月20日	日本語 のしくみ と助詞	浅田まり 神戸学院大学講師	助詞は日本語の文の組立の根幹にかかわるものも多く、その種類もいろいろです。日本語の文の成り立ち、助詞の種類、「は」と「が」の使い分けなど、少し広い観点から助詞について学びます。
3月20日	敬語と 授受 表現	鈴木庸子 甲南大学講師	日本人でも難しいと言われる敬語の運用を外国人に教えるにはどうすればいいのか。日常生活で耳にする敬語を、外国人が理解できればいい敬語と使用できればいい敬語に分け、場面や状況による運用の仕方を、関係の深い授受表現とともに学びます。

〈お問合せ・申込先〉 NPO法人実用日本語教育推進協会  
〒657-0885 神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3番 HAT神戸・灘の浜2-104  
TEL: 078(891)3030 FAX: 078(891)3031  
e-mail: mail@npo-thanks.jp  
ホームページ http://www.npo-thanks.jp

